

キャラクター名
アスラハ

プレイヤー名

種族	レプラカーン	種族特徴	暗視、見えざる手、姿なき職人		
生まれ	魔動機師	性別	女	年齢	17
冒険者Lv	10	経歴	特定の異種族を好んでいる		
経験点	2890		才能を絶賛されたことがある 今でも使っている決め台詞がある		

技	12	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	10	23		45	7
体	4	敏捷度	6	14		32 + 2	5
		筋力	10	5		19	3
心	7	生命力	11	13		28	4
		知力	8	23		38 + 2	6
		精神力	10	24		41	6

技能	Lv.	技能	Lv.
シューター	10		
マジテック	9		
スカウト	8		
セージ	9		
ライダー	10		

戦闘特技			
トレジャーハント	2120p	魔法収束	IB39 p
ファストアクション	2123p	魔法制御	IB32 p
鋭い目	2120p	MP軽減/マジテック	IB33 p
弱点看破	2121p	武器習熟S/ガン	IB31 p
マナセーブ	2123p		p
精密射撃	IB30 p		p
両手利き	IB32 p		p
二刀流	IB30 p		p
武器習熟A/ガン	IB31 p		p
双撃	IB30 p		p
魔法誘導	IB32 p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
ドレイク語	○	
汎用蛮族語	○	○
魔神語	○	
魔動機文明語	○	○
魔法文明語	○	○
妖精語	○	
妖魔語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術	
騎獣強化	
HP強化	
チャージ	
タンデム	
人馬一体	
限界駆動	
獅子奮迅	
HP超強化	
特殊能力解放	
バランス	

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	10	17	15	13

鎧と盾		必要 ランク			
鎧	ハードレザー	筋力	13	回避力	4
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能		合計値	0		4

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
デリンジャー+6 <small>射程20m、装填6</small>	1H	7	1	2d+ 18	10	18											
デリンジャー+4 <small>射程10m、装填6</small>	1H	2	1	2d+ 18	10	18											
デリンジャー+4 <small>射程10m、装填6</small>	1H	1	1	2d+ 18	10	18											
デリンジャー+3 <small>射程10m、装填5</small>	1H	2	1	2d+ 18	10	18											
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	34 m	102 m

回避	防護点
2d+ 0	4

HP
58

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
魔動機術	9	15			

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 16/15	2d+ 13

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 14	2d+ 16

MP
68

装備品	説明
頭 とんがり帽子	まもちき+1
耳	
顔 マギスフィア (小)	オプション:クリボン (魔法ダメージ化)
首 マギスフィア (小)	オプション:タゲサ (MP-1)
背中 フード付き外巻 (ガンバル)	100Gまでの装飾品もらえるアレ (40)
右手 知力の腕輪	
腰 多機能ガンバルト	弾12
足 ロングブーツ	100Gまでの装飾品もらえるアレ (20)
その他マギスフィア (小)	オプション:エフェクトバシ (ダメージ+1)

装備品	説明
左手 敏捷の腕輪	
ガンポーチ	弾24
ガンポーチ	弾24

—その他メモ—		自動失敗 チェック
一般技能 発明家: 5		□□□□⑤
レプラカーンの少女。出身はレガリア王国。 魔動機いじり (魔改造) が趣味でフィールドワークも嗜む派。魔動機バイクであれやコレをしたがためにライダー技能を取得した。 魔動機の扱いは天才的で、マジテック協会が直々にスカウトに来たほどの逸材。 王国のマジテック協会に所属していて、開拓村へは先んじて派遣されていたマジテック協会の手伝い&実地研修という名目でやってきた。 基本は真面目だがマイペースな所が多々ある。 魔導バイクは開拓村に来た際、素寒貧だったところをたまたま通りかかったフィーを口八丁で言いくるめて資金を作りレンタルした。きっちり誓約書を作って渡している。 人間を好んでいる。恋愛や親愛ではなく、他の種族とは違った多様性を見ることができると楽しく、見ていて飽きないからである。		□□□□⑩ □□□□⑮ □□□□⑳ □□□□㉑ □□□□㉒ □□□□㉓ □□□□㉔

